

研究に関するお知らせ

児童精神科領域における  
抜毛、醜形恐怖、緘黙、遺糞、火遊び・放火、動物虐待の  
病態・予後に関する症例対照研究

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科では、以下にご説明する研究を行います。この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。研究に参加されなくても、診療への支障などを含めいかなる不利益も受けることはありませんので、ご安心ください。

■研究目的・方法

児童精神科を受診される患者さんの症状として抜毛（髪の毛などを抜いてしまう）、緘黙（話したくても話せない）、遺糞（不適切な場所・タイミングで排便してしまう）、火遊び・放火、動物虐待があります。これらの症状は心身の不調から出現することがあるのですが、臨床的特徴や予後についてよく分かっていません。そこで、電子カルテに残っている児童精神科医師の診療記事の中から、抜毛、醜形恐怖、緘黙、遺糞、火遊び・放火、動物虐待に関する単語を検索し、それらの症状があった患者さんとなかった患者さんの臨床的特徴や予後を比較することで、抜毛、醜形恐怖、緘黙、遺糞、火遊び・放火、動物虐待の症状を持った患者さんの今後の治療課題を見つけていくことが目的です。

■研究期間

研究実施承認日～2025年3月31日

■研究の対象となる方

2014年4月1日より2022年3月31日の期間で、児童精神科を受診した全児童が対象です。

■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（年齢、性別、生活歴、成育歴、家族歴、診断、処方薬剤、診療経過等）および心理状態に関するアンケート結果等を研究に使用させていただきます。国府台病院児童精神科では、これらの情報はレジストリデータ（登録データ）として蓄積しており**患者さんに新たな負担をお願いすることはありません**。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■外部への試料・情報の提供

研究データの提供を行う場合は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。この場合にも、個人が特定されない形で行います。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させていただいたご自身の情報は、当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。希望される方は、どうぞ下記のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院児童精神科 宇佐美 政英

■お問い合わせ先

実施機関名:国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院

所属・役職:児童精神科診療科長

担当者氏名:宇佐美 政英

電話番号: 047-372-3501 (代表) 受付日時: 平日8時30分から17時15分